

小松島市葬斎場の新築整備工事が着工

小松島市葬斎場の新築整備工事の起工式が5月23日、田野町の建設予定地（現在使用している葬斎場の敷地に隣接）で執り行われ、濱田市長をはじめ関係者が多数出席し、工事の安全を祈願しました。

新築される葬斎場は、鉄筋コンクリート造の地上2階建て、延べ面積約1,281㎡で、火葬炉を3基配置する計画としています。また、高さ11メートルの屋上は津波災害時の緊急一時避難場所として活用される予定です。

今後、平成29年4月からの供用を目指して工事を進めていきます。



起工式の神事で盛り砂にくわを入れ、工事の安全を願う濱田市長



南小松島駅前の広場に集まる大勢の観光客

観光列車の歓迎イベント大盛況

牟岐線（徳島駅～桑野駅間）の開通80周年を記念した臨時の観光列車が3月27日、4月17日、5月21日に運行し、南小松島駅に到着した同列車を歓迎するイベントが開催されました。

駅前広場では3日間の合計で約300名の観光客らが訪れ、特産品の販売やハモの天ぷらの試食会などが行われました。また、NPO法人小松島市観光ボランティアガイド協会による観光ウォークツアーも行われ、訪れた大勢の家族連れは、小松島の魅力を満喫していました。

職場体験 雇用の創出を図る

市内の水産加工会社で求職者向けの職場体験が5月20日、5月25日、5月26日に行われ、3日間の合計で14名が参加しました。

参加者は、商品の梱包や出荷などの作業を体験し、仕事の内容について理解を深めていました。

この取組みは、雇用の創出や企業の人材確保を図るため、本市の地域おこし協力隊が企画し、市とハローワーク小松島が連携して行ったものです。後日、参加者のうち1名が体験先の企業に就職し、新たな雇用につながりました。今後も職場体験を継続的に行っていく予定です。



商品の梱包作業を体験する参加者



笑顔で苗を受け取る園児（花しんぱり子ども園）

ゴーヤーなどの苗を贈る

小松島ライオンズクラブが5月30日、市役所前で来庁者の方にゴーヤーなどの苗を900株配布しました。また、6月6日と6月13日には、市内の幼稚園や保育所、小学校、中学校など36か所にゴーヤーとあさがおの苗を計700株贈りました。

同クラブの苗の配布活動は、市民の方や子どもたちにつる性の植物で夏の日差しを和らげる「緑のカーテン」を育ててもらい、省エネや環境問題について考えてもらうことを目的として4年前から継続的に取り組まれています。